

教員の ICT 活用指導力規準表

[大項目 1～3]

領域	レベルA	レベルB	レベルC	レベルD
大項目	中項目 ① 教育の情報化に関する基本的なことを知っている。 ② 教育の情報化の意義を説明できる。 ③ 学校における情報教育の内容を知っている。 ④ ICT を活用した授業場面を理解している。 ⑤ 校務の情報化の必要性を理解している。 ⑥ 学習指導要領における情報教育のねらいについて理解している。	一般教員 (効果的な授業が実践できる) ① 教育の情報化の推進に関する法的な根拠を理解している。 ② 教育の情報化の意義を理解し、教育実践に取り組むことができる。 ③ 各教科で情報教育を取り入れた教育実践を行うことができる。 ④ ICT を活用した授業に積極的に取り組むことができる。 ⑤ 校内における校務の情報化に積極的に取り組み、協力して進めることができる。 ⑥ 情報教育のねらいについて理解し、教育実践に取り組むことができる。	ICT リーダー教員 (校内で指導・推進できる) ① 教育の情報化の推進に関する具体的な政策を理解している。 ② 国や県の施策を理解し、校内のリーダーとして教育実践を推進できる。 ③ 情報教育の推進計画を立案し、取り組むことができる。 ④ ICT 活用授業の推進計画を立案し、取り組むことができる。 ⑤ 校務の情報化の計画を立案し、取り組むことができる。	指導主事 (地域で指導・推進できる) ① 教育の情報化に関して、地域の実態に応じた具体的な政策を立案できる。 ② 国や県の施策を理解し、地域の実態を踏まえた取り組みを推進できる。 ③ 教育の情報化の推進について説明でき、学校へ指導・助言できる。 ④ 教育の情報化に関わる予算制度について理解し、地域と連携した情報化計画が提言できる。 ⑤ 校務の情報化の計画を立案し、地域と連携しながら取り組むことができる。 ⑥ 小中高等学校における情報教育の内容について理解し、体系的な教育を取り入れた指導計画と指導内容を提案し助言できる。
1 「教育の情報化」の推進	① 教育の情報化に関する基本的なことを知っている。 ② 教育の情報化の意義を説明できる。 ③ 学校における情報教育の内容を知っている。 ④ ICT を活用した授業場面を理解している。 ⑤ 校務の情報化の必要性を理解している。 ⑥ 学習指導要領における情報教育のねらいについて理解している。	① 教育の情報化の推進に関する法的な根拠を理解している。 ② 教育の情報化の意義を理解し、教育実践に取り組むことができる。 ③ 各教科で情報教育を取り入れた教育実践を行うことができる。 ④ ICT を活用した授業に積極的に取り組むことができる。 ⑤ 校内における校務の情報化に積極的に取り組み、協力して進めることができる。 ⑥ 情報教育のねらいについて理解し、教育実践に取り組むことができる。	① 教育の情報化の推進に関する具体的な政策を理解している。 ② 国や県の施策を理解し、校内のリーダーとして教育実践を推進できる。 ③ 情報教育の推進計画を立案し、取り組むことができる。 ④ ICT 活用授業の推進計画を立案し、取り組むことができる。 ⑤ 校務の情報化の計画を立案し、取り組むことができる。	① 教育の情報化に関して、地域の実態に応じた具体的な政策を立案できる。 ② 国や県の施策を理解し、地域の実態を踏まえた取り組みを推進できる。 ③ 教育の情報化の推進について説明でき、学校へ指導・助言できる。 ④ 教育の情報化に関わる予算制度について理解し、地域と連携した情報化計画が提言できる。 ⑤ 校務の情報化の計画を立案し、地域と連携しながら取り組むことができる。 ⑥ 小中高等学校における情報教育の内容について理解し、体系的な教育を取り入れた指導計画と指導内容を提案し助言できる。
2 情報教育	① 情報教育のねらいを実現する指導案を作成できる。 ② ICT を活用して、情報教育を実施するために必要な素材や情報を収集できる。 ③ 授業において必要な ICT 機器や環境を整備できる。	① 情報教育のねらいを実現する授業の具体的な指導計画を立案できる。 ② 校内における体系的な情報教育の指導計画を理解し、担当学年や教科の授業における段階的な情報教育の授業設計ができる。 ③ 授業での利用場面に即して資料や課題を準備できる。 ④ 情報教育のねらいを実現する授業を実施できる具体的な教材を作成できる。 ⑤ 実施する授業に応じて ICT を活用することが適切かどうかを判断し、必要な授業環境を整備できる。	① 情報教育のねらいを実現する授業の体系的で具体的な指導計画を校内の教員に提案できる。 ② 校内における体系的な情報教育の指導計画に基づき、担当学年や教科の授業における段階的な指導内容を取り入れた情報教育の授業設計について、校内の教員に助言できる。 ③ 情報教育で利用できる素材や教材の適切な利用方法について理解し、校内の教員に提案できる。 ④ 情報教育を効果的に実施するための教材作成方法について、校内の教員に提案できる。 ⑤ 授業における情報教育のねらいや児童生徒の実態に応じて、適切な環境・条件を校内の教員に提案できる。	① 情報教育のねらいを実現する具体的な授業設計の方法を地域の研修等で教員に指導できる。 ② 情報教育の授業設計の前提として、授業(教科・科目)で実施すべき項目・内容や教科内・学年内での系統性について、地域の研修等で教員に指導できる。 ③ 地域の教員が実施する授業に応じて、ICT 活用の有無も含め、適切な学習環境・条件を提案・指導できる。 ④ 情報教育のねらいをバランスよく実現するモデル授業を紹介し、有効な教育方法や教材の活用方法を地域の教員に指導できる。
3 ICT を活用した授業	① ICT 活用授業の教育効果の高さや授業での利点を理解している。 ② 担当学年や教科の授業で、ICT を活用した授業の指導計画を立案できる。 ③ 授業のねらいや目標に応じた教育用ソフトやコンテンツの内容を理解し、教材を準備できる。	① ICT 活用授業の教育効果の高さを実感し、その利点を積極的に活かした授業の指導計画を立案できる。 ② 担当学年や教科の授業で、ICT の特性を理解し、それを活かした授業設計ができる。 ③ 授業のねらいや目標に応じた教育用ソフトやコンテンツを選択し、授業展開を考慮した上で教材を準備できる。	① ICT 活用授業の教育効果の高さを校内の教員に示し、積極的に ICT を活用した授業の指導計画を立案し提案できる。 ② ICT の特性を理解し、学習効果の高い授業設計を校内に提案できる。 ③ ICT の特性を活かした新しい授業形態を校内に提案できる。	① ICT 活用授業の教育効果の高さを地域の教員に指導できる。 ② ICT の優れた特性を活かした授業設計の方法を研修等で地域の教員に指導できる。 ③ 地域の教員に対して、優れた研究成果や実践例を示し、ICT の特性を活かした新しい授業形態や学習形態を提案できる。 ④ 地域の教員研修等で有用な教育用ソフトやコンテンツの教育効果を紹介し、ICT 活用授業での活用を促す取り組みができる。
4 児童生徒への ICT 指導	① 情報活用の実践力の育成を意識しながら指導できる。 ② 情報教育のねらいを意識した授業において、必要に応じて ICT 機器や既存教材を利用できる。	① 児童生徒の実態に応じて、工夫しながら情報活用の実践力を育成する指導ができる。 ② 情報を活用した学習活動において、課題に応じた児童生徒の適切な ICT 活用を支援できる。	① 校内の教員に対して、情報教育のねらいをバランスよく実現するモデル授業を実施し、有効な教育方法を提案できる。 ② 情報を活用した学習活動において、課題に応じた児童生徒の適切な ICT 機器の活用方法を校内の教員に提案できる。 ③ 校内の教員に対して、問題解決学習にかかるモデル授業を実施し、情報教育の有効な教育方法を提案できる。	① 情報活用の実践力を育成する効果的な指導方法について、地域の教員に指導・助言できる。 ② 情報をを活用した学習活動において、児童生徒の課題に応じた適切な ICT 機器の活用方法を地域の教員に提案できる。 ③ 地域の教員に対して、問題解決学習にかかるモデル授業を実施・紹介し、情報教育の有効な教育方法を指導できる。
5 評価活動	① 評価の目的、方法、規準を持って ICT 活用授業の指導計画を立案できる。 ② 授業を分析し、ICT 活用の方法を改善できる。 ③ 学習者の評価に ICT を活用できる。	① 評価の目的、方法、規準を明確にした ICT 活用の授業設計を行うことができる。 ② 評価内容を分析し、ICT 活用の方法および授業を改善することができる。 ③ ICT を活用することによって、学習者のより適正な評価を行うことができる。	① ICT 活用授業の評価の目的、方法、規準を校内の教員に提案できる。 ② 学校全体の ICT 活用授業の評価を行い、授業改善に役立てることができる。 ③ ICT を活用した学習者に対する適切な評価方法などを提案できる。	① ICT 活用授業の評価の観点および評価方法を地域の教員に指導・助言できる。 ② ICT を活用した授業評価方法を地域の教員に指導・助言できる。 ③ 学習者の評価に ICT を有効に活用する方法を研修会で指導できる。

教員の ICT 活用指導力向上のための Web ページ

<http://www.t-ict.jp/>

※この「教員の ICT 活用指導力規準表/折りたたみシート」は、平成 19 年度文部科学省委託事業「先導的教育情報化推進プログラム『教員の ICT 研修事業』」で作成されたものです。

© 教育情報化推進協議会 EEAJ (E-Education Association of Japan) 2008

<http://www.eeaj.jp/>

教員の ICT 活用指導力規準表

[大項目 4～6]

領域	レベルA	レベルB	レベルC	レベルD
大項目	中項目	大項目・中項目	大項目・中項目	大項目・中項目
4	情報モラル	情報モラル	情報モラル	情報モラル
1	情報社会の倫理と法の理解 (コンプライアンス)	情報社会における責任と義務について深く理解し、学校内で起きた問題に適切に対応できる。	情報社会における責任と義務について深く理解し、学校内で起きた問題に適切に対応できる。	情報社会における責任と義務について、地域の研修等で教員に指導できる。
2	安全・情報セキュリティ	情報セキュリティポリシーの重要性を理解し、ポリシーに則った情報の扱いを行うことができる。	校内の情報セキュリティポリシーの策定を進め、意識の向上を啓発できる。	情報セキュリティポリシーの策定を行い、意識の向上を地域の教員に啓発できる。
3	児童生徒への情報モラルの指導	情報社会の倫理や法について、具体例などを示しながら、わかりやすく指導できる。	情報社会の倫理や法について、具体的な指導方法を校内の教員に示すことができる。	情報社会の倫理や法について、モデル授業の実施等を通して、地域の教員に指導方法を示すことができる。
4	保護者・地域とのコミュニケーション (交換)	保護者・地域とのコミュニケーションの手段として、積極的に ICT を活用できる。	保護者・地域とのコミュニケーションの手段として、ICT を活用したコミュニケーションの方法について、校内の教職員に助言できる。	保護者・地域とのコミュニケーションの手段として、教育委員会に対して ICT を活用したコミュニケーションの必要性を説明し、地域全体での情報共有を推進できる。
5	校務の情報化	ICT を活用した情報収集と資料作成	ICT を活用し、校務に必要な情報を収集したり資料を作成したりすることができる。	ICT を活用し、校務に必要な情報を収集したり資料を作成したりすることができる。
6	情報の公開 (発信)	ICT を活用して担当教科やクラス等の活動について情報を発信できる。	ICT を活用して担当教科やクラス等を中心とした情報を計画的に発信できる。	ICT を活用して担当教科やクラス等を中心とした情報を計画的に発信できる。
7	成績処理	担当教科や学校の実態に応じた評価の方法を理解し、ICT を活用して成績処理を行うことができる。	担当教科や学校の実態に応じた評価の方法を理解し、ICT を活用して成績処理し、生徒指導や授業改善に生かすことができる。	担当教科や学校の実態に応じた評価の方法を理解し、成績処理の方法について指導・助言を行うことができる。

領域	レベルA	レベルB	レベルC	レベルD
大項目	中項目	大項目・中項目	大項目・中項目	大項目・中項目
6	ICT 活用スキル	ICT 活用スキル	ICT 活用スキル	ICT 活用スキル
1	情報機器の活用	コンピュータなどの ICT 機器に関して、児童生徒への指導に役立つ基礎的な知識を持ち、活用できる。	コンピュータなどの ICT 機器に関して、児童生徒への指導に役立つ基礎的な知識を持ち、積極的に活用できる。	ICT 機器に関する技術動向を把握し、児童生徒への指導に役立つ ICT 機器の活用方法について、地域の研修等で教員に指導できる。
2	情報通信ネットワークの活用	ネットワークに接続されたコンピュータやプリンタ、サーバなどを利用し、安全に情報を共有することができる。	ネットワークに接続されたコンピュータやプリンタ、サーバなどを日常的に利用し、安全に情報を共有することができる。	安全・安心して情報の共有がしやすいように校内ネットワークの円滑な活用に努めることができる。

ポケットに入れて持ち運べる

教員の ICT 活用指導力規準表 折りたたみシート

教員の ICT 活用指導力について、教員の立場 (レベル) での規準を示した表です。文部科学省「教員の ICT 活用指導力の基準」にも対応しています。ICT 活用指導力習得の目標や研修の目安としてお使いください。

【特長と使い方】

- ICT 活用指導力が求められる領域を次の 6 つの大項目に分類し、さらに 2～5 の中項目に分類しました。
- 1. 「教育の情報化」の推進
- 2. 情報教育
- 3. ICT を活用した授業
- 4. 情報モラル
- 5. 校務の情報化
- 6. ICT 活用スキル

● 教員の立場 (レベル) ごとに規準を設定してあります。レベル A…大項目・中項目、レベル B…一般教員用、レベル C…ICT リーダー教員用、レベル D…指導主事用

● 規準表は表面に大項目 1～3、裏面に大項目 4～6 を掲載。自分の立場 (レベル) の部分をご覧ください。汚れた強いシートをしています。ポケットに入れて気軽に持ち歩き、必要な場面ですぐ取り出すことができます。

● 集合研修・自己研修の際などに活用してください。

大項目・中項目

レベル

大項目	中項目	レベルA	レベルB	レベルC	レベルD
1	1～4	大項目・新任教員	一般教員	ICT リーダー教員	指導主事
2	1～4				
3	1～5				
4	1～3				
5	1～4				
6	1～2				

ICT 活用指導力規準の内容

